

2024年（令和6年）

国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会

SAGA2024伊万里市実行委員会

第3回総会

（書面開催）

議案書

**SAGA
2024**

国スポ・全障スポ

新しい大会へ。

すべての人に、スポーツのチカラを。

令和3年5月20日（木）

目 次

(1) 審議事項

- 【第1号議案】 SAGA2024伊万里市実行委員会令和2年度事業報告・・・ 1
- 【第2号議案】 SAGA2024伊万里市実行委員会令和2年度収支決算・・・ 4
- 【第3号議案】 SAGA2024伊万里市実行委員会令和3年度事業計画（案）… 6
- 【第4号議案】 SAGA2024伊万里市実行委員会令和3年度収支予算（案）… 7

(2) 報告事項

- 第1号報告 SAGA2024伊万里市実行委員会委員・役員等の変更について…9
- 第2号報告 SAGA2024伊万里市実行委員会第1回及び第2回常任委員会
における審議決定事項について……………10
- 第3号報告 専決処分の報告について……………30

参考資料

- 参考資料① SAGA2024伊万里市実行委員会委員・役員名簿……………32
- 参考資料② 第78回国民スポーツ大会・第23回全国障害者スポーツ大会
開催準備経過概要……………36
- 参考資料③ 第78回国民スポーツ大会・第23回全国障害者スポーツ大会
伊万里市開催内定競技……………38
- 参考資料④ SAGA2024チラシ（愛称・メッセージ）……………41
- 参考資料⑤ SAGA2024伊万里市実行委員会会則……………42

SAGA 2024伊万里市実行委員会令和2年度事業報告

伊万里市実行委員会設立総会、常任委員会及び各専門委員会を開催し、SAGA 2024伊万里市開催推進総合計画を策定するとともに、同総合計画に基づき、広報や市民運動などの10の基本計画を審議しました。

また、佐賀県及び鹿児島県が企画した「佐賀県・鹿児島県交流キックオフ会」へ参加し、令和2年度開催予定であった鹿児島県の開催市町から国体準備状況等について意見交換を行うなど、本市開催準備業務の推進を図った。

1 会議等の開催

(1) 実行委員会及び総会

令和2年 8月 6日 設立総会及び第1回総会

令和2年10月20日 第2回総会（書面）

(2) 常任委員会

令和3年 1月18日 第1回常任委員会

(3) 専門委員会

令和3年 3月17日 第1回総務企画専門委員会

令和3年 3月17日 第1回競技式典専門委員会

令和3年 3月18日 第1回宿泊衛生専門委員会

令和3年 3月18日 第1回輸送交通専門委員会

2 準備業務の推進及び先催地調査

(1) 開催推進総合計画の策定、進行管理

(2) 各種系本計画（案）の審議

- ・ 広報基本計画
- ・ 市民協働基本計画
- ・ 観光・接伴基本計画
- ・ 競技運営基本計画
- ・ 競技式典基本計画
- ・ 施設整備基本計画
- ・ 宿泊基本計画
- ・ 医事・衛生基本計画
- ・ 輸送交通基本計画
- ・ 警備・消防防災基本計画

(3) 県からの各種調査対応

- ・ SAGA 2023 国スポ競技役員等第2次編成調査
- ・ SAGA 2023 国民スポーツ大会競技用具整備計画調査 (第2次)
- ・ SAGA 2023 国スポ競技別リハーサル大会第2次調査
- ・ 第78回国民スポーツ大会における民泊の意向調査
- ・ 第78回国民スポーツ大会における自衛隊協力要請の意向調査
- ・ 第78回国民スポーツ大会会場輸送調査 (第1次)
- ・ SAGA 2023 国スポ競技会運営費 (第1次) 調査
- ・ 第78回国民スポーツ大会における競技団体本部宿舎に係るヒアリング調査
- ・ 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会競技施設整備計画 (第2次) の策定に向けた調査
- ・ 国民スポーツ大会競技会の盛り上げに関するヒアリング
- ・ 会場地施設調査
- ・ SAGA 2024 の会期に係る調査

(4) 佐賀県・鹿児島県交流キックオフ会への参加

令和3年3月22日(月)～23日(火)

会場：1日目鹿児島県自治会館、2日目鹿児島県青少年センター

22日 薩摩川内市 (ホッケー競技、軟式野球競技開催地)

22日 大崎町 (ビーチバレーボール競技開催地)

23日 屋久島町 (オープンウォータースイミング競技開催地)

(5) 広報啓発活動

- ・ のぼり旗及び卓上のぼり旗作成配布
のぼり旗 40枚
卓上のぼり旗 100個
- ・ 県作成ポスターの配布



3 県との連絡調整会議等

令和2年	5月20日	国スポ軟式野球競技幹事市町協議/佐賀県庁11号会議室
令和2年	6月3日	第1回バレーボール競技共催市町打ち合わせ/小城市役所
令和2年	6月14日	佐賀県バレーボール協会との打ち合わせ/嬉野社会文化会館
令和2年	6月19日	第1回バレーボール競技関係団体打ち合わせ/小城市牛津公民館ホール
令和2年	6月23日	国スポ軟式野球競技 幹事市町協議/佐賀県庁11号会議室
令和2年	7月21日	国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会佐賀県準備委員会第7回総会/マリターレ創世
令和2年	8月28日	第14回市町連絡担当者会議及び第2回競技運営連絡会議/ガーデンテラス佐賀ホテル&マリトピア
令和2年	10月9日	国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会佐賀県準備委員会第8回総会/書面
令和2年	10月15日	競技用具に関する県ヒアリング（ホッケー・ビーチバレー・OWS）/伊万里市役所
令和2年	10月20日	競技用具に関する県ヒアリング（軟式野球）/唐津市文化体育館会議室
令和2年	10月28日	令和2年度宿泊・輸送業務市町説明会/県庁大会議室
令和2年	11月18日	第2回バレーボール競技共催市町打ち合わせ/小城市役所
令和3年	2月5日	第15回市町連絡担当者会議/オンライン会議
令和3年	2月10日	SAGA2024軟式野球競技6市町担当者会議/唐津市役所相知市民センター
令和3年	3月16日	SAGA2024実行委員会第9回総会/書面

第2号議案

SAGA 2024 伊万里市実行委員会
令和2年度収支決算

○収入の部

(単位:円)

科目	当初予算額 (A)	収入額 (B)	比較 (B)-(A)	備考
1. 負担金	397,000	397,000	0	伊万里市負担金
2. 諸収入	1,000	1	▲ 999	預金利息
合計	398,000	397,001	▲ 999	

○支出の部

(単位:円)

科目	当初予算額 (A)	流用額 (B)	予算現額 (C)=(A)+(B)	支出額 (D)	比較 (C)-(D)	備考
1. 総務費	110,000	3,000	113,000	112,658	342	
(1) 会議費	30,000	▲ 5,000	25,000	24,840	160	会議時のお茶代
(2) 事務局費	80,000	8,000	88,000	87,818	182	実行委員会公印、消耗品等
2. 開催推進費	287,000	▲ 3,000	284,000	230,500	53,500	
(1) 調査研究費	237,000	▲ 70,000	167,000	114,120	52,880	鹿児島県交流キックオフ会
(2) 広報啓発費	50,000	67,000	117,000	116,380	620	2024開催PRのぼり旗等
3. 予備費	1,000	0	1,000	0	1,000	
合計	398,000	0	398,000	343,158	54,842	

(収入合計)

(支出合計)

(差引残額)

397,001 円 - 343,158 円 = 53,843 円

(差引残額については、次年度へ繰越)

監 査 報 告

SAGA2024伊万里市実行委員会会則第17条の規定のに基づき、令和2年度の収支決算に関する証拠書類及び関係諸帳簿について監査したところ、その内容が適正であったことを認めます。

令和3年 4月 22日

監 事 井 関 勝 志 

監 事 松 尾 公 弘 

SAGA2024伊万里市実行委員会

会 長 深 浦 弘 信 様

【第3号議案】

SAGA2024伊万里市実行委員会令和3年度事業計画（案）

令和3年度事業計画を次のとおりとし、両大会の円滑な開催準備業務に努める。

1 会議の開催

- (1) 総会
- (2) 常任委員会
- (3) 専門委員会

2 各種計画等の策定及び推進

- (1) 開催推進総合計画の進行管理
- (2) 各種計画等の審議・策定

3 先催地の準備状況等の調査及び研究

- (1) 第77回国民体育大会栃木国体リハーサル大会等視察（令和3年7月～）

- ・オープンウォータースイミング（市貝町） 未定
- ・ビーチバレーボール競技（足利市） 8/28（土）～29（日）
- ・ホッケー競技（日光市） 9/18（土）～22（水）
- ・軟式野球競技（宇都宮市他） 10/30（土）～11/3（水）

- (2) 第76回国民体育大会三重国体の視察（令和3年9月～10月）

- ・オープンウォータースイミング競技（尾鷲市） 9/8（水）
- ・ビーチバレーボール競技（津市） 9/26（日）～29（水）
- ・軟式野球競技（四日市市他） 9/26（日）～29（水）
- ・ホッケー競技（名張市） 9/30（木）～10/4（月）
- ・フライングディスク競技（東員町） 10/23（土）～25（月）

- (3) 第76回国民体育大会三重国体事業概要説明会への出席（令和3年12月）

4 関係機関及び競技団体との連絡調整

- (1) 県実行委員会との連絡調整
- (2) 関係競技団体及び共催市町との連絡調整
- (3) 各種関係団体との連絡調整

5 その他競技会の開催準備に係る業務の推進

- (1) 広報活動の推進

【第4号議案】

SAGA2024伊万里市実行委員会
令和3年度収支予算(案)

○収入の部

(単位:千円)

科目	金額	備考
1. 負担金	1,500,000	伊万里市負担金
2. 繰越金	53,843	前年度繰越金
3. 諸収入	157	預金利息等
合計	1,554,000	

○支出の部

(単位:千円)

科目	金額	備考
1. 総務費	94,000	
(1) 会議費	43,000	総会時のお茶代他
(2) 事務局費	51,000	実行委員会消耗品等
2. 開催推進費	1,460,000	
(1) 調査研究費	1,360,000	三重国体等競技会場地視察他
(2) 広報啓発費	100,000	広報啓発物品製作費等
合計	1,554,000	

報告事項

第1号報告

SAGA2024伊万里市実行委員会委員等の変更について

SAGA2024伊万里市実行委員会会則第8条第2項の規定により本会議までの間における委員等の変更について、次のとおり報告する。

○常任委員

(順不同・敬称略)

所属団体・役職名(新任者)	新任者	前任者
伊万里市議会 議長	坂本 繁憲	馬場 繁
伊万里市学校長会 会長	小田部徳浩	吉永 浩伸
佐賀県立伊万里高等学校 学校長	山下 秀司	掛園 真樹
佐賀県立有田工業高等学校 学校長	東福 昌勝	津川 久博
佐賀県立伊万里特別支援学校 学校長	中路 徹	江島 博文
伊万里市区長会連合会 会長	田中 啓三	石井 司朗

○監事

(順不同・敬称略)

所属団体・役職名(新任者)	新任者	前任者
伊万里市 会計管理者	松尾 公弘	力武 浩和

○委員

(順不同・敬称略)

所属団体・役職名(新任者)	新任者	前任者
伊万里市議会 副議長	盛 泰子	坂本 繁憲
伊万里市議会 総務委員長	山口 恭寿	中山 光義
伊万里市議会 文教厚生委員長	岩崎 義弥	井手 勲
伊万里市議会 環境建設委員長	中山 光義	松永 孝三
伊万里土木事務所 所長	栞原 隆浩	大串 豊
伊万里警察署 署長	大坪 正文	川原 重樹
伊万里市小中学校PTA連合	西 靖幸	前田 勉
伊万里市軟式野球連盟 理事長	西尾 義孝	川上 政幸
伊万里商工会議所青年部 会長	平野健太郎	上原 泰三
佐賀県看護協会 北部地区支部 支部運営委員	岩崎 聖子	松尾 悦子
伊万里市手をつなぐ育成会 会長	満野 厚美	新庄百合子
伊万里市保育会 会長	池田 まみ	滝 道学
伊万里市まちづくり推進会議 会長	※1	吉崎 弘
伊万里・有田消防本部 消防長	力武 善人	角永慎二郎

※1 総会未開催であり、現時点では新委員未選出

○参与

(順不同・敬称略)

所属団体・役職名(新任者)	新任者	前任者
教育委員会 教育委員	西山太佳子	光田紀美子
市議会議員	松永 孝三	盛 泰子
市議会議員	馬場 繁	山口 恭寿
市議会議員	井手 勲	岩崎 義弥
市議会議員	※2	渡邊 英洋

※2 補欠選挙が行われていないため未選出

SAGA2024伊万里市実行委員会第1回及び第2回常任委員会における審議決定事項について

SAGA2024伊万里市実行委員会会則第12条第9項の規定に基づき次のとおり報告する。

1 第1回常任委員会での審議決定事項

- (1) SAGA2024伊万里市開催推進総合計画
- (2) SAGA2024伊万里市実行委員会専門委員会規程

2 第2回常任委員会での審議決定事項

- (1) SAGA2024伊万里市広報基本計画
- (2) SAGA2024伊万里市市民運動基本計画
- (3) SAGA2024伊万里市観光・接伴基本計画
- (4) SAGA2024伊万里市競技運営基本計画
- (5) SAGA2024伊万里市式典基本計画
- (6) SAGA2024伊万里市施設整備基本計画
- (7) SAGA2024伊万里市宿泊基本計画
- (8) SAGA2024伊万里市医事・衛生基本計画
- (9) SAGA2024伊万里市輸送交通基本計画
- (10) SAGA2024伊万里市警備・消防防災基本計画

SAGA2024伊万里市開催推進総合計画

1 趣旨

令和6年に佐賀県において開催される国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会“SAGA2024”(以下「SAGA2024」という。)の成功に向け、市民と行政が支えあい、本市の魅力あふれる大会を目指すとともに、市民のスポーツに対する関心を高める契機となる大会の実現に向けて、開催推進総合計画を定めるものとする。

2 基本方針

(1) 総務企画

県、競技団体、関係機関及び関係団体(以下「県等」という。)と緊密に連携し、SAGA2024を一過性のスポーツイベントとせず、創造的で心豊かなひとづくりにつながる大会とするため、総合的な計画の立案と施策を推進する。

(2) 財務

県等との相互協力のもと、簡素の中にも実りある大会運営を目指し、適切で効果的な財務を運営する。

(3) 広報

SAGA2024の開催に対する市民の関心や参加意欲を高めるため、多様な媒体を計画的かつ効果的に活用した広報活動を展開するとともに、本市を訪れる方々をはじめ、全国に本市の恵まれた自然や歴史、産業、文化などの多彩な魅力を発信する。

(4) 市民協働

市民・企業・団体・行政などの多様な主体の知恵と工夫を集結させ、一丸となって大会を盛り上げていくことで、SAGA2024の経験を、時代に柔軟に適応しみんなで支え育てるまちづくりにつなげる。

(5) 観光・接伴

選手・監督をはじめ、全国から本市を訪れる方々を温かくお迎えするとともに、歴史、文化、自然など本市の多彩な魅力を紹介し、再度訪れていただけるよう心のこもったおもてなしを提供する。

(6) 競技

県等と緊密に連携し、競技会の円滑な運営に努めるとともに、競技運営に必要な用具については、可能な限り現有のものを活用するなど効率的に整備する。

(7) 式典

簡素な装飾や演出に努めることを基本とし、創意工夫をこらした温かみのある本市の特色を生かした式典とする。

(8) 施設

国民スポーツ大会開催基準要項に規定されている施設基準を尊重し、既存施設の有効活用を図るとともに、SAGA2024開催後の市民利用にも配慮した整備に努める。

(9) 宿泊

選手・監督をはじめ、大会関係者等の宿泊については、宿泊施設その他関係機関との連携により、十分にくつろいでいただける環境を整えるとともに、多くの方を受け入れができる効率的な配宿体制の確立を図る。

(10) 医事・衛生

SAGA2024にかかわる全ての方々の健康を確保するとともに、大会を快適な環境のもとで開催するため、県等と緊密に連携し、医事・衛生体制の確立を図る。

(11) 輸送・交通

交通事業者その他関係機関との連携により、安全かつ効率的で確実な輸送手段の確保に努めるとともに、公共交通機関の利用を促進し、交通安全の徹底を考慮した輸送・交通体制の確立を図る。

(12) 警備・消防

競技会場その他大会関係施設における治安の確保や災害の防止、非常時における緊急対応に万全を期するため、警察・消防その他関係機関と連携しながら、警備・消防防災体制の確立を図る。

3. 年次計画

SAGA2024伊万里市開催推進総合年次計画は、別表のとおりとする。

SAGA2024 伊万里市開催推進総合年次計画【年度別業務一覧】

年度	令和元年度 (5年前)	令和2年度 (4年前)	令和3年度 (3年前)	令和4年度 (2年前)	令和5年度 (1年前)	令和6年度 (開催年)
主要行事	中央競技団体正規視察	国スポ・全障スポ推進室設置(事務) 実行委員会設立 大会開催決定(延期)			リハーサル大会開催	第78回国民スポーツ大会開催 第23回全国障害者スポーツ大会開催
準備組織		実行委員会設立総会 実行委員会総会開催 常任委員会開催 総務・企画専門委員会設置・開催 競技・式典専門委員会設置・開催 宿泊・衛生専門委員会設置・開催 輸送・交通専門委員会設置・開催	実行委員会総会開催 総務・企画専門委員会開催 競技・式典専門委員会開催 宿泊・衛生専門委員会開催 輸送・交通専門委員会開催 庁内推進会議設置・開催	実施本部設置・開催	リハ大会実施本部運営マニュアル作成 大会実施本部運営マニュアル作成	第78回国民スポーツ大会・第23回全国障害者スポーツ大会開催 実行委員会 総会開催(解散)
財総 務企 務画	県との連絡調整	開催推進総合計画策定・進行管理 大会経費調査検討	開催推進総合計画進行管理 企業協賛取扱い要項作成 リハ大会経費検討	企業協賛の推進 リハ大会予算編成	リハ大会予算執行・決算 大会経費予算編成 識別用品整備要項作成 リハ大会での遺失物・拾得物取扱実施 保険加入要項作成 リハ大会保険加入	大会予算執行・決算 大会識別用品整備 大会での遺失物・拾得物取扱実施 大会保険加入
広報		広報基本計画策定 広報啓発活動の推進 国スポ・全障スポHP作成・開設	市民運動の推進 ボランティア募集等の検討	実行委員会ホームページ開設 大会報告書編成方針検討	大会報告書編成方針決定 大会報告書作成	大会報告書
市民運動		市民運動基本計画策定	市民運動の推進 ボランティア募集等の検討	ボランティア要項作成 ボランティア募集・研修会開催 リハ大会ボランティア業務計画作成	大会ボランティア業務計画作成 リハ大会ボランティア配置 大会ボランティア配置	大会ボランティア配置
観光・接伴		観光・接伴基本計画策定		歓迎装飾・接伴実施要項作成 案内所、休憩所設置運営要項作成 売店設置運営要項作成	歓迎装飾・ガイドブック作成等の検討 リハ大会案内所、リハ大会休憩所等設置 リハ大会売店設置	歓迎装飾・ガイドブック作成等の実施 大会案内所、大会休憩所等設置 大会売店設置

SAGA2024 伊万里市開催推進総合年次計画【年度別業務一覧】

年度	令和元年度 (5年前)	令和2年度 (4年前)	令和3年度 (3年前)	令和4年度 (2年前)	令和5年度 (1年前)	令和6年度 (開催年)
競 技	競技用具整備計画検討・作成	競技運営基本計画策定	競技別実施要項検討	競技別実施要項作成 競技用具整備の推進	競技別プログラム作成・配布	→
		競技役員等編成案の検討・作成		競技役員等編成決定	競技役員等の編成・委嘱	
			競技会係員・補助員編成計画作成		競技会係員・補助員編成決定・養成	競技会係員・補助員の編成・委嘱
		リハ大会実施検討	リハ大会開催基本計画策定	競技別リハ大会実施要項策定 情報通信基本計画策定	競技別リハ大会プログラム作成・配布 情報通信業務実施要項作成	臨時通信施設架設設置
式 典		式典基本計画策定		式典実施要項作成 炬火イベント検討	式典実施要項作成 炬火イベント実施計画・要項作成	各競技会 開会式・表彰式の実施 炬火イベント実施
施 設		施設整備基本計画策定	施設整備進行管理			→
宿 泊		宿泊基本計画策定 第一次仮配宿		リハ大会宿泊実施要項作成 リハ大会弁当調達要項作成 第二次仮配宿	大会宿泊実施要項作成 大会弁当調達要項作成 リハ大会弁当調達実施 第三次仮配宿	宿泊本部設置 大会弁当調達実施 宿泊本部設置
医 事 ・ 衛 生		医事・衛生基本計画策定	医療救護要項作成 防疫対策要項作成 食品衛生対策要項作成 環境衛生対策要項作成	医療救護実施マニュアル作成 リハ大会救護所設置計画作成 防疫対策実施マニュアル作成 食品衛生対策実施マニュアル作成 環境衛生対策実施マニュアル作成	救護所設置計画作成 リハ大会救護所設置 防疫対策の推進 食品衛生対策の推進 環境衛生対策の推進	救護本部・救護所設置
輸 送 ・ 交 通		輸送・交通基本計画策定	駐車場等調査・確保	輸送・交通業務実施要項作成 リハ大会輸送計画作成	輸送計画作成 リハ大会計画輸送実施 車両誘導計画作成	輸送本部設置
警 備 ・ 消 防		警備・消防防災基本計画策定		警備・消防防災実施要項作成 リハ大会消防警備計画作成	警備・消防防災計画作成 リハ大会消防警備本部設置	警備消防本部設置

第78回国民スポーツ大会・第23回全国障害者スポーツ大会開催

SAGA2024伊万里市実行委員会専門委員会規程

(趣旨)

第1条 この規程は、SAGA2024伊万里市実行委員会会則（令和2年8月6日決定）第13条第4項の規定に基づき、SAGA2024伊万里市実行委員会専門委員会（以下、「専門委員会」という。）の組織及び運営について、必要な事項を定めるものとする。

(名称及び付託事項)

第2条 専門委員会の名称及びSAGA2024伊万里市実行委員会常任委員会からの付託事項は、別表のとおりとする。

(役員)

第3条 専門委員会に次の各号に掲げる役員を置く。

- (1) 委員長 1名
- (2) 副委員長 若干名

(役員を選任)

第4条 委員長及び副委員長は、専門委員のうちからSAGA2024伊万里市実行委員会会長（以下「会長」という。）が委嘱する。

(役員職務)

第5条 委員長は、専門委員会を代表し、会務を総理する。

- 2 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるとき、又は欠けたきは、あらかじめ委員長が指定した順位により、職務を代理する。

(会議)

第6条 専門委員会は、必要に応じて委員長が招集する。

- 2 専門委員会の議長は、委員長又は委員長が指名した者がこれに当たる。
- 3 専門委員会は、委員の過半数の出席がなければ開会し、議決することができない。ただし、専門委員会に出席できない委員は、代理人によって議決権を行使し、または書面で議決に加わることができる。この場合において、該当委員は、出席したものとみなす。
- 4 専門委員会の議事は、出席した専門委員（あらかじめ通知された事項について、代理人が議決権を行使した委員及び書面により議決権を行使した委員を含む）の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 5 委員長は、必要があると認めるときは、専門委員以外の者の出席を求め、その意見又は説明を聴くことができる。

(専門部会)

第7条 専門委員会は、運営上必要があるときは、専門部会を設置し、専門的事項について調査研究等を行わせ、その結果を報告させることができる。

- 2 専門部会の委員は、会長が委嘱した委員（以下「部会委員」という。）をもって構成する。

3 第3条から第5条まで並びに第6条第1項、第2項及び第4項の規定は、専門部会について準用する。この場合において、これらの条文中「専門委員会」とあるのは「専門部会」と、「委員長」とあるのは「部会長」と、「副委員長」とあるのは「副部会長」と、「専門委員」とあるのは「部会委員」と読み替えるものとする。

4 部会委員の任期は、専門委員の任期の例による。

(委任)

第8条 この規程に定めるもののほか、専門委員会及び専門部会の運営について必要な事項は、それぞれ委員長及び部会長が別に定める。

付 則

(施行期日)

この規程は、令和 3年 1月18日から施行する。

この規程は、令和 3年 5月31日から施行する。

別表 (第2条関係)

名 称	付 託 事 項	委任事項
総務企画専門委員会	1 総務企画に関すること。 2 財務に関すること。 3 広報に関すること。 4 市民協働に関すること。 5 観光、接伴に関すること。 6 他の専門委員会に属さない事項に関すること。	左記付託する事項のうち、事業の実施に関すること
競技式典専門委員会	1 競技に関すること。 2 式典に関すること。 3 施設に関すること。 4 その他競技式典に関すること。	左記付託する事項のうち、事業の実施に関すること
宿泊衛生専門委員会	1 宿泊に関すること。 2 医事・衛生に関すること。 3 その他宿泊衛生に関すること。	左記付託する事項のうち、事業の実施に関すること
輸送交通専門委員会	1 輸送・交通に関すること。 2 警備・消防に関すること。 3 その他輸送交通に関すること。	左記付託する事項のうち、事業の実施に関すること

SAGA2024伊万里市広報基本計画

1 目的

第78回国民スポーツ大会、第23回全国障害者スポーツ大会“SAGA2024”(以下、「SAGA2024」という。)に対する市民の関心と理解を深め、参加意欲を高めるため「SAGA2024伊万里市開催推進総合計画」に基づき効果的な広報活動を展開するとともに、伊万里市の個性豊かな歴史、文化、自然などの多彩な魅力を全国に発信する。

2 内容

(1) 愛称、メッセージ等の活用による広報

大会を象徴する愛称・メッセージ・伊万里市マスコットキャラクター等の活用及び普及により市民への周知を図る。

- ア 愛称・メッセージ等の活用及び普及
- イ 伊万里市マスコットキャラクターの大会用デザインの作成及び活用・普及
- ウ イメージソング等の活用及び普及

(2) メディアによる広報

報道機関との連携を密にし、迅速かつ広域的な情報の提供及び伊万里市の魅力を効果的に発信する。

- ア 新聞、テレビ、ラジオ等による広報活動の推進
- イ ホームページやSNSなどインターネットによる情報発信

(3) イベント等による広報

啓発イベントを開催するとともに、関係機関、関係団体等のイベント等と連携し、効果的な情報発信を行う。

- ア 啓発イベントの開催
- イ 市、関係機関、関係団体が開催するイベント等との連携
- ウ 市のシティプロモーション活動との連携

(4) 印刷物等による広報

各種印刷物や広報グッズを作成し、大会開催を広く周知する。

- ア ポスター、パンフレット等の作成
- イ PR広報誌の作成
- ウ 市広報紙や関係機関等の刊行物への掲載
- エ 広報グッズの作製

(5) 屋外広告物による広報

広告看板や横断幕等を設置し、SAGA2024開催を周知するとともに、選手・監督や

来訪者を歓迎する。

- ア 広告塔、歓迎塔等の設置
- イ 横断幕、懸垂幕等の設置
- ウ 案内板、カウントダウンボード等の設置

(6) 大会報告書等による広報

準備経過、開催状況、競技記録等の記録及び保存のため、大会報告書等を作成する。

- ア 大会報告書の作成
- イ 大会記録映像、写真集等の制作

SAGA2024伊万里市市民運動基本計画

1 目的

第78回国民スポーツ大会・第23回全国障害者スポーツ大会“SAGA2024”(以下、「SAGA2024」という。)の成功に向け、「SAGA2024伊万里市開催推進総合計画」に基づき、市民・企業・団体・行政などの多様な主体が、それぞれの立場で積極的に参加し、一丸となって大会を盛り上げていくことで、SAGA2024の開催意義を広めるとともに、この大会での経験をその後の市民運動によるまちづくりの推進につなげる。

2 内容

(1) 市民、企業、団体、行政などの多様な主体の力で盛り上げる大会

市民、企業、団体、行政などの多様な主体がそれぞれの立場で大会に積極的に関わり、喜びと感動を共有する大会とする。

- ア 大会運営のサポートやボランティア活動への参加
- イ 競技会場での観戦や応援
- ウ SAGA2024関連イベントへの参加

(2) おもてなしの心で温かく迎える大会

全国各地から訪れる大会参加者や一般観覧者をおもてなしの心をもって温かくお迎えすることにより、感動と友情の輪を広げる大会とする。

- ア 明るく元気なあいさつと親切な対応
- イ 花いっぱい運動の実施
- ウ 手づくりのぼり旗等の作製
- エ おもてなし料理の振る舞い

(3) スポーツ活動の推進を図る大会

SAGA2024の開催を契機として、スポーツに関わる機会や、スポーツへの関心を高め、生涯を通して幅広いスポーツ活動に市民が親しむことができる大会とする。

- ア デモンストレーションスポーツへの参加
- イ 各種スポーツイベントやレクリエーション等への参加

(4) 本市の魅力を全国に発信する大会

全国から訪れる方々に様々な機会を通じて歴史・文化・産業・自然・食など本市の多彩な魅力を認識し、広く発信する。

- ア 本市の魅力の情報発信
- イ 本市の特産品や郷土料理の紹介、提供
- ウ 観光ボランティア活動への参加

(5) クリーンで快適な大会

環境美化活動やごみの分別の徹底等を通じて、美しく快適な大会とする。

- ア 競技会場周辺及び市内全域の清掃美化活動の実施
- イ 各競技会場におけるごみの分別の徹底やリサイクルの推進
- ウ マイカー自粛や公共交通機関の利用を促進

SAGA2024伊万里市観光・接伴基本計画

1 目的

第78回国民スポーツ大会・第23回全国障害者スポーツ大会“SAGA2024”(以下「SAGA2024」という。)の観光・接伴については、県の「県民運動基本計画」、「伊万里市開催基本計画」及び「伊万里市市民運動基本計画」に基づき、全国から参加する選手・監督、役員、視察員、報道員及びその他の関係者並びに一般観覧者(以下「大会参加者」という。)を温かく迎えるとともに、本市の魅力を広く発信することを目的とする。

2 内容

(1) 歓迎装飾の実施

大会参加者等を温かく迎えるとともに、大会開催の機運を高めるため、競技会場、市内公共交通機関及び公共施設等において歓迎装飾を行う。

(2) 案内所・休憩所の設置

大会参加者等の便宜を図るため、競技会場、市内公共交通機関及び公共施設等に案内所を設置し、競技、宿泊、交通、観光等の案内業務を行うとともに大会参加者等の憩いの場・交流の場として、競技会場に休憩所を設置する。

(3) 売店等の設置

大会参加者等の便宜を図るとともに、本市の特産物等を紹介及び販売を促進するため、関係団体等の協力を得て競技会場に売店等を設置する。

(4) 接遇意識の高揚

大会参加者等におもてなしの心で接遇するため、関係機関・団体等の協力を得て、競技会運営従事者等の接遇意識の高揚に努める。

SAGA2024伊万里市競技運営基本計画

1 目的

第78回国民スポーツ大会・第23回全国障害者スポーツ大会“SAGA2024”(以下「SAGA2024」という。)において、本市で開催される競技会については、選手が日頃の練習の成果を十分に発揮できるよう「SAGA2024伊万里市開催推進総合計画」に基づき、県、競技団体、関係機関及び関係団体と緊密に連携し、円滑で効果的に運営する。

2 内容

(1) 競技会の運営

競技会の運営については、県、競技団体、関係機関及び関係団体と緊密に連携を図り、広範多岐にわたる業務を円滑に運営できるよう、市民参加を含む幅広い体制づくりを行う。

(2) 競技役員等の編成

競技役員等の編成については、県、競技団体等と十分に協議のうえ、適正な配置を行う。

(3) 競技用具の整備

競技用具の整備については、現有する競技用具を可能な限り活用し、競技運営に支障のないよう、県、競技団体及び施設管理者と十分協議のうえ、計画的かつ効率的に行う。

(4) 競技記録の収集及び速報

競技記録の収集及び速報については、県、競技団体、関係機関等との連携を図りながら、正確かつ迅速に処理できる体制づくりを行う。

(5) リハーサル大会

リハーサル大会については、競技会運営能力の向上を図るとともに、“SAGA2024”に対する市民の関心と参加意欲を高めるため、県、競技団体、関係機関等と協力して開催する。

SAGA2024伊万里市式典基本計画

1 目的

第78回国民スポーツ大会、第23回全国障害者スポーツ大会“SAGA2024”(以下、「SAGA2024」という。)の伊万里市で開催する式典については、大会参加者への歓迎、賞賛を表すものであり、県の「SAGA2024式典基本方針」及び「SAGA2024伊万里市開催推進総合計画」に基づき、簡素の中にもぬくもりのある内容とするために創意工夫を凝らした式典の運営を図ることとする。

2 内容

(1) 式典の種類

式典の種類は、開始式、表彰式、炬火イベントとする。

(2) 開始式

開始式を実施する場合にあっては、選手等の負担とならないよう配慮し、競技運営に支障のないよう簡素化に努める。

(3) 表彰式

表彰式は、競技団体及び関係機関等と協議、協力して実施するものとし、入賞者が、一般観覧者を含め競技会に参加した多くの人々と喜びを分かちあえるような、競技会終了にふさわしいものとする。

(4) 炬火イベント

炬火イベントは、大会の開催機運を高めるため、本市の特色を活かし、市民が親しみを持てるよう、創意と工夫を凝らして実施する。

(5) 式典音楽

式典で使用する音楽は、CD等の活用を図るなど簡素化に努める。

SAGA2024伊万里市施設整備基本計画

1 目的

第78回国民スポーツ大会・第23回全国障害者スポーツ大会“SAGA2024”における競技施設の整備については、「SAGA2024伊万里市開催推進総合計画」に基づき、既存施設の有効活用を図るとともに、SAGA2024開催後の市民利用にも配慮し、競技運営に支障のないよう整備を行う。

2 内容

(1) 競技施設の整備

競技施設の整備については、競技運営に支障のないよう、県、競技団体及び施設管理者と十分協議のうえ、できる限り既存施設を有効活用し、仮設等での対応を含め、最小限の整備にとどめる。

(2) 練習会場の整備

練習会場の整備については、県、競技団体及び施設管理者と十分協議のうえ、既存施設を有効活用し、現状での利用を基本とする。

(3) 臨時仮設物の整備

競技施設、観客席、案内所等の臨時仮設物については、県、競技団体及び施設管理者と十分協議のうえ、整備する。

(4) 仮設給排水施設の整備

休憩所及び仮設トイレ等で、給排水設備が必要な場合には、施設管理者等と十分協議のうえ、整備する。

SAGA2024伊万里市宿泊基本計画

1 目的

第78回国民スポーツ大会・第23回全国障害者スポーツ大会“SAGA2024”に参加する選手・監督、役員、視察員、報道員及びその他の関係者（以下「大会参加者」という。）を心のこもったおもてなしでお迎えし、それぞれの分野で十分な活躍ができるよう、「SAGA2024伊万里市開催推進総合計画」に基づき、宿泊施設等と緊密に連携し、安全で快適な宿泊環境を提供することを目的とする。

2 内容

(1) 宿舎

- ア 大会参加者の宿舎は、原則として市内の旅館等（旅館業法の許可を受けている営業を行うホテル、旅館及び簡易宿所をいう。以下同じ。）を利用する。
- イ 市内の旅館等だけで大会参加者を収容することが困難な場合は、県、関係機関、関係団体等と協議のうえ、公共施設や近隣市町の旅館等を利用する。
- ウ 風紀上、衛生上及び安全対策上支障があると認められる宿舎は利用しない。

(2) 配宿

- ア 選手・監督及び競技会に関わる役員の配宿は、競技会場及び練習会場までの交通状況等を考慮し、大会運営に支障のないよう留意して行う。
- イ 選手・監督の配宿は、都道府県別、競技別、競技種別及び男女別を考慮して割り当てる。
- ウ 役員、視察員、報道員等の宿舎は、原則として選手・監督とは別にする。
- エ 大会参加者を近隣市町の宿舎に配宿する場合は、県と協議して行う。

(3) 宿泊料金

大会参加者の宿泊料金は、県と旅館等の関係団体との間で協議し、公益財団法人日本スポーツ協会において決定したものを適用する。

(4) 食事

大会参加者に提供する食事は、衛生面と栄養バランスに配慮しながら、地元の新鮮な食材を取り入れた郷土色豊かなものを提供する。

SAGA2024伊万里市医事・衛生基本計画

1 目的

第78回国民スポーツ大会・第23回全国障害者スポーツ大会“SAGA2024”の医事・衛生については、「SAGA2024伊万里市開催推進総合計画」に基づき、参加する選手・監督、役員、視察員、報道員及びその他関係者並びに一般観覧者（以下、「大会参加者」という。）が十分な活躍と観覧ができるよう、関係機関、関係団体等と緊密に連携し、医療救護体制を整えるとともに、清潔で快適な環境の整備に努める。

2 内容

(1) 医療救護

ア 大会参加者等の傷病の発生に速やかに対処するため、関係機関、関係団体等の協力を得て、各競技会場に救護所を設置するとともに、応急処置及び必要に応じた医療機関への移送等、医療救護体制を整える。

イ 救護所及び救急車等の利用に要した経費を除き、医療費は全て受診者の負担とする。

(2) 防疫

大会参加者等の感染症の発生及びまん延を防止するため、関係機関、関係団体等の協力を得て、防疫体制を整えるとともに、防疫及び衛生に対する意識の向上を図る。

(3) 食品衛生

大会参加者等の食の安全・安心を確保するため、関係機関、関係団体等の協力を得て、宿舍及び食品取扱施設等の指導に努めるとともに、食品衛生に対する意識の向上を図る。

(4) 環境衛生

大会参加者等に清潔で快適な環境を提供するため、関係機関等はもとより、広く市民の協力を得て、宿舍の衛生対策、廃棄物の適切な処理、リサイクルの推進、衛生害虫等の駆除、飲料水の衛生対策、動物の適正管理等に努めるとともに、環境衛生に対する意識の向上を図る。

SAGA2024伊万里市輸送交通基本計画

1 目的

第78回国民スポーツ大会・第23回障害者スポーツ大会“SAGA2024”に参加する選手・監督、役員、視察員、報道員及びその他の関係者（以下「大会参加者」という。）並びに一般観覧者の輸送交通については、県の「SAGA2024輸送・交通基本方針」及び「SAGA2024伊万里市開催推進総合計画」に基づき、伊万里市の道路及び交通の状況を考慮し、関係機関と連携を図りながら、安全かつ確実に実施することを目的とする。

2 内容

(1) 輸送対策

ア 輸送原則

輸送に当たっては、原則として既存の公共交通機関を利用し、料金は自己負担とする。

イ 計画輸送

競技会場、練習会場又は宿泊施設への輸送の場合において、公共交通機関の状況や競技の特殊性等から必要と認めるときは、指定集合地を設けたうえで、計画輸送を行う。

ウ 競技共催地市町間の輸送

他市町と共催で行う競技に係る競技関係者の輸送については、当該市町と協議のうえ、別に定める。

(2) 交通対策

ア 交通規制

大会参加者関係者車両の安全かつ円滑な運行を図るとともに、一般交通に与える影響を最小限にとどめるため、所轄警察署その他関係機関と協議のうえ、必要に応じて交通規制等の適切な対策を講じる。

イ 交通の整理誘導

大会参加者関係車両、一般観覧者車両及び歩行者の安全確保を図り、目的地に迅速に到着させるため、競技会場及び練習会場の周辺道路に案内標識を掲出するとともに、必要に応じて整理誘導員を配置する。

(3) 駐車場対策

ア 駐車場の確保

駐車場は競技会場及び練習会場並びにその周辺における確保に努め、必要に応じ

て駐車場整理員を配置し、駐車場が遠隔地になるときは必要な措置を講じる。

イ 駐車場の利用

大会参加者関係車両の駐車場の利用については、運営上必要と認められるものに限定し、一般車両（一般観覧者車両を含む。）と容易に区別できるよう必要な措置を講じる。

（４）環境への配慮

大会期間中における交通混雑の緩和と環境への負荷の軽減を図るため、大会参加者及び一般観覧者に対し公共交通機関の積極的な利用を促すとともに、市民に対しても渋滞の原因となる違法駐車防止、自家用車の利用自粛協力等の啓発に努める。

SAGA2024伊万里市警備・消防防災基本計画

1 目的

第78回国民スポーツ大会・第23回全国障害者スポーツ大会“SAGA2024”に参加する選手・監督、役員、視察員、報道員及びその他関係者並びに一般観覧者の警備・消防防災対策については、県の「警備・消防防災基本方針」及び「SAGA2024伊万里市開催推進総合計画」に基づき、関係機関・団体等と密接な連携を図り、警備・消防防災体制を確立し、安全かつ円滑な大会運営が行われるよう万全を期することを目的とする。

2 内容

(1) 警備対策

- ア 競技会場、練習会場、宿泊施設及び沿道等（以下「競技会場等」という）における雑踏事故、その他の事故及び事件の防止を重点とした適切な警備措置を講じる。
- イ 大会期間中には、暴力事犯・盗犯防止等の諸対策を推進し、犯罪の予防に努める。

(2) 消防防災対策

- ア 競技会場等における火災、その他の災害の予防並びに災害発生時における情報伝達、避難誘導及び救急救助に関する諸対策を講じる。
- イ 大会開催中の火災、その他の災害の未然防止及び災害発生時の被害の軽減を図るため、関係機関及び団体等の協力を得て、防火・防災意識の高揚を図る。

(3) 大規模災害・突発重大事案対策

競技会場等での大規模災害及び突発事案発生時における情報収集・伝達、避難誘導、救急・救助等に関する諸対策を講じる。

(4) 関係機関等との連絡調整

消防防災・警備対策の円滑な推進を図るため、関係機関等との緊密な連携を保つとともに、情報連絡体制を確立する。

【第3号報告】

専決処分の報告について

SAGA2024伊万里市実行委員会会則第14条第1項の規定に基づき、令和3年度暫定収支予算を次のとおり専決処分したので、同条第2項の規定により報告する。

1 令和3年度暫定収支予算

令和3年度に実施する会議の開催及び事務局の運営に係る経費のうち、年度当初から総会までの期間の必要額について、暫定収支予算として専決処分をおこなった。

○収入の部

(単位:円)

科 目	本年度予算額	うち専決処分する 暫定予算額	備 考
1. 負担金	1,500,000	0	
2. 繰越金	53,843	53,000	前年度より
3. 諸収入	157	0	
合 計	1,554,000	53,000	

○支出の部

(単位:円)

科 目	本年度予算額	うち専決処分する 暫定予算額	備 考
1. 総務費	94,000	53,000	
(1) 会議費	43,000	23,000	総会時のお茶代他
(2) 事務局費	51,000	30,000	実行委員会消耗品等
2. 開催推進費	1,460,000	0	
(1) 調査研究費	1,360,000	0	
(2) 広報啓発費	100,000	0	
合 計	1,554,000	53,000	

參考資料

SAGA 2024伊万里市実行委員会
委員名簿

(順不同・敬称略)

役職名	選出区分	所属団体・役職名	氏名	備考
会長	市長	伊万里市 市長	深浦 弘信	
委員 (84名)	市議会関係 (5名)	伊万里市議会 議長	坂本 繁憲	
		伊万里市議会 副議長	盛 泰子	
		伊万里市議会 総務委員長	山口 恭寿	
		伊万里市議会 文教厚生委員長	岩崎 義弥	
		伊万里市議会 環境建設委員長	中山 光義	
	市関係 (4名)	伊万里市 副市長	泉 秀樹	
		伊万里市 監査委員	井関 勝志	
		伊万里市 教育委員会教育長	松本 定	
		伊万里市 会計管理者	松尾 公弘	
	国関係 (2名)	佐賀国道事務所武雄維持出張所 所長	光武 聡	
		唐津海上保安部伊万里海上保安署 署長	横山 孝美	
	県関係 (3名)	伊万里土木事務所 所長	大串 豊	
		伊万里保健福祉事務所 所長	小路 恭史	
		伊万里警察署 署長	大坪 正文	
	教育関係 (8名)	伊万里市学校長会 会長	小田部 徳浩	
		伊万里市中学校体育連盟 会長	福井 宏和	
		伊万里市小中学校連合PTA 会長	西 靖幸	
		佐賀県立伊万里高等学校 学校長	山下 秀司	
		佐賀県立伊万里実業高等学校 学校長	深町 俊善	
		佐賀県立有田工業高等学校 学校長	東福 昌勝	
		佐賀県立伊万里特別支援学校 学校長	中路 徹	
		学校法人伊万里学園敬徳高等学校 学校長	立石 琢磨	
	スポーツ関係 (16名)	伊万里市スポーツ協会 会長	石本 清文	
		佐賀県水泳連盟 会長	高木 辰巳	
		伊万里市水泳協会 会長	金子 健二郎	
		佐賀県バレーボール協会 理事長	池上 寿伸	
		佐賀県ビーチバレーボール連盟 理事長	春野 修司	
		伊万里市バレーボール協会 会長	水上 忠弘	
		伊万里市バレーボール協会 理事長	川口 幹夫	
		佐賀県ホッケー協会 会長	笠原 義久	
		伊万里市ホッケー協会 副会長	弘川 貴紀	
		伊万里市ホッケー協会 理事長	仙名 洋一	
		佐賀県軟式野球連盟 理事長	鶴 登	
		伊万里市軟式野球連盟 会長	馬場 敏夫	
伊万里市軟式野球連盟 理事長		西尾 義孝		
佐賀県障害者フライングディスク協会 会長		小林 義民		
伊万里市スポーツ推進委員協議会 会長		小旗 寛十郎		
伊万里市スポーツ少年団 本部長		桜木 照彦		
産業・経済関係 (14名)		伊万里商工会議所 会頭	古賀 富男	
	伊万里市農業協同組合 代表理事組合長	田代 直樹		
	伊万里陶磁器工業協同組合 副理事長	徳永 圭太		
	伊万里鍋島焼協同組合 代表理事	畑石 眞二		
	伊万里商店連合会 会長	重松 宏臣		
	伊万里青年会議所 理事長	堤 悠樹		
	伊万里商工会議所青年部 会長	平野 健太郎		
伊万里商工会議所女性会 会長	大島 明美			

(順不同・敬称略)

役職名	選出区分	所属団体・役職名	氏名	備考	
委員	産業・経済関係	佐賀玄海漁業協同組合波多津支所 運営委員長	久保 茂孝		
		伊万里ライオンズクラブ 会長	原 幸子		
		古伊万里ライオンズクラブ 会長	齋藤 勇		
		伊万里ロータリークラブ 会長	小山 晃		
		伊万里西ロータリークラブ 会長	古賀 秀仁		
		国際ソロプチミスト伊万里 会長	大屋 芳子		
	医療・福祉関係 (10名)	伊万里・有田地区医師会 会長	小嶋 秀夫		
		伊万里・有田地区歯科医師会 会長	池田 盛多		
		伊万里・有田地区薬剤師会 会長	岡村 優治		
		佐賀県栄養士会 伊万里支部 事業部長	江口 初子		
		佐賀県看護協会 北部地区支部 支部運営委員	岩崎 聖子		
		伊万里市身体障害者福祉協会 理事	犬塚 益己		
		伊万里市社会福祉協議会 会長	尾形 洋一郎		
		伊万里市精神保健福祉会いまり草の根会 会長	山口 義人		
		伊万里市手をつなぐ育成会 会長	満野 厚美		
		伊万里市保育会 会長	池田 まみ		
	宿泊・観光・衛生関係 (8名)	伊万里市観光協会 会長	山崎 光英		
		伊万里旅館組合 組合長	前田 義孝		
		伊万里飲食業組合 組合長	前田 成利		
		佐賀県食品衛生協会 伊万里支部 支部長	古川 次則		
		伊万里グリーン・ツーリズム協議会 幹事長	田中 恒範		
		伊万里観光ボランティアガイドの会 会長	藤瀬 熊喜		
		特定非営利活動法人まちづくり伊万里 理事長	早田 文昭		
		伊万里食三昧実行委員会 会長	岩本 修		
	通信・輸送・交通関係 (6名)	佐賀県バス・タクシー協会 会長	金子 晴信		
		松浦鉄道株式会社 取締役 運輸部長	沼口 隆之		
		伊万里市交通安全指導員会 会長	宗 泉		
		西肥自動車株式会社 伊万里営業所 所長	須崎 一則		
		昭和自動車株式会社 乗合事業部 副部長	城戸 秀弥		
		伊万里湾小型船安全協会 理事長	金子 義弘		
	社会・文化・環境関係 (6名)	伊万里市区長会連合会 会長	田中 啓三		
		伊万里市老人クラブ連合会 会長	中島 馨		
		伊万里市子ども会連合会 会長	力武 英一郎		
		市民まちづくり推進会議 会長	-	※6月選出予定	
		伊万里市食生活改善推進協議会 会長	吉岡 茂子		
	警備・消防関係 (2名)	いまり女性ネットワーク 副代表	岩橋 和子		
		伊万里市消防団 団長	力武 博典		
	顧問 (3名)	県議会関係 (3名)	伊万里・有田消防本部 消防長	力武 善人	
			県議会議員	中倉 政義	
			県議会議員	岡口 重文	
	参与 (24名)	市議会関係 (委員以外) (15名)	県議会議員	弘川 貴紀	
			市議会議員	笠原 義久	
			市議会議員	樋渡 雅純	
市議会議員			前田 久年		
市議会議員			松永 孝三		
		市議会議員	松尾 雅宏		

(順不同・敬称略)

役職名	選出区分	所属団体・役職名	氏名	備考	
参与	市議会関係	市議会議員	馬場 繁		
		市議会議員	梶山 太		
		市議会議員	井手 勲		
		市議会議員	前田 邦幸		
		市議会議員	前田 敏彦		
		市議会議員	力武 勝範		
		市議会議員	山口 常人		
		市議会議員	西田 晃一郎		
		市議会議員	川田 耕一		
		市議会議員	加藤 奈津実		
		学校・教育関係 (4名)	教育委員会 教育委員	西山 太佳子	
			教育委員会 教育委員	松永 真治	
	教育委員会 教育委員		山口 萩月		
	教育委員会 教育委員		酒見 良司		
	報道関係 (5名)	佐賀新聞伊万里支局 支局長	青木 宏文		
		朝日新聞佐賀総局 総局長	村上 英樹		
		読売新聞佐賀支局 支局長	堺 拓二		
		伊万里ケーブルテレビジョン株式会社 代表取締役	淵上 康児		
		西海テレビ株式会社 代表取締役	久保田 健治		

会長1名、委員84名、顧問3名、参与24名 合計112名

**SAGA 2024 伊万里市実行委員会
役員名簿**

(順不同・敬称略)

役職名	選出区分	所属団体・役職名	氏名	備考
会長	市長	伊万里市 市長	深浦 弘信	常任委員長
副会長	市議会関係	伊万里市議会 議長	馬場 繁	常任副委員長
副会長	市関係	伊万里市 副市長	泉 秀樹	常任副委員長
副会長		伊万里市 教育委員会教育長	松本 定	常任副委員長
副会長	スポーツ関係	伊万里市スポーツ協会 会長	石本 清文	常任副委員長
副会長	産業・経済関係	伊万里商工会議所 会頭	古賀 富男	常任副委員長
常任委員	県関係	伊万里保健福祉事務所 所長	小路 恭史	
常任委員	教育関係	伊万里市学校長会 会長	小田部徳浩	
常任委員		伊万里市中学校体育連盟 会長	福井 宏和	
常任委員		佐賀県立伊万里高等学校 学校長	山下 秀司	
常任委員		佐賀県立伊万里実業高等学校 学校長	深町 俊善	
常任委員		佐賀県立有田工業高等学校 学校長	東福 昌勝	
常任委員		佐賀県立伊万里特別支援学校 学校長	中路 徹	
常任委員		学校法人伊万里学園敬徳高等学校 学校長	立石 琢磨	
常任委員		スポーツ関係	佐賀県水泳連盟 会長	高木 辰巳
常任委員	スポーツ関係	佐賀県バレーボール協会 理事長	池上 寿伸	
常任委員		佐賀県ホッケー協会 会長	笠原 義久	
常任委員		佐賀県軟式野球連盟 理事長	鶴 登	
常任委員		佐賀県障害者フライングディスク協会 会長	小林 義民	
常任委員		伊万里市スポーツ推進委員協議会 会長	小旗寛十郎	
常任委員	産業・経済関係	伊万里市農業協同組合 代表理事組合長	田代 直樹	
常任委員	医療・福祉関係	伊万里・有田地区医師会 会長	小嶋 秀夫	
常任委員		伊万里市身体障害者福祉協会 理事	犬塚 益己	
常任委員	宿泊・観光・衛生関係	伊万里市観光協会 会長	山崎 光英	
常任委員		伊万里旅館組合 組合長	前田 義孝	
常任委員		伊万里飲食業組合 組合長	前田 成利	
常任委員	通信・輸送・交通関係	西肥自動車株式会社 伊万里営業所 所長	須崎 一則	
常任委員	社会・文化・環境関係	伊万里市区長会連合会 会長	田中 啓三	
監事	市関係	伊万里市 監査委員	井関 勝志	
監事		伊万里市 会計管理者	松尾 公弘	

会長 1 名、副会長 5 名、常任委員 22 名、監事 2 名 合計 30 名

第78回国民スポーツ大会・第23回全国障害者スポーツ大会開催準備経過概要

年 度	内 容
平成 25 年度	(公財)佐賀県体育協会が「平成 35 年国体佐賀県招致要望書」を、(一社)佐賀県障がい者スポーツ協会が「平成 35 年全障スポ佐賀県招致要望書」を佐賀県知事、佐賀県教育委員会、佐賀県議会議長に提出
	佐賀県議会で佐賀県知事が「平成 35 年国体及び全障スポの佐賀県招致」を表明
	佐賀県議会在が「平成 35 年国体及び全障スポの佐賀県招致」を決議
	佐賀県教育委員会が「平成 35 年国体及び全障スポの佐賀県招致」を議決
平成 26 年度	佐賀県知事・佐賀県教育委員会・(公財)佐賀県体育協会会長の連名で、文部科学大臣、(公財)日本体育協会会長、及び日本障がい者スポーツ協会会長に、「平成 35 年国体及び全障スポの開催提案書」を提出
	(公財)日本体育協会第 2 回理事会において、平成 35 年佐賀県での国体開催を了承(内々定)
	平成 35 年国体・全障スポ佐賀県準備委員会の設立
平成 27 年度	佐賀県準備委員会において、開催準備総合計画及び会場地市町選定基本方針等の決定
平成 29 年度	競技会場の第 2 次内定 【ホッケー競技】(成年男子・女子、少年男子・女子) 【軟式野球競技】(成年男子)
	競技会場の第 4 次内定 【水泳競技(オープンウォータースイミング)】(男子・女子) 【バレーボール競技(ビーチバレーボール)】(少年男子・女子)
平成 30 年度	(公財)日本スポーツ協会第 35 回理事会において、第 78 回国民スポーツ大会(本大会)の開催地が佐賀県に内定
	中央競技団体正規視察(ホッケー競技)
	佐賀県準備委員会において、国スポ・全障スポ会期案の決定
平成 31 年度 (令和元年度)	競技会場の第 5 次内定 【フライングディスク】
	第 74 回茨城国体視察調査
	中央競技団体正規視察(軟式野球、オープンウォータースイミング、ビーチバレーボール)
	市体育保健課から市スポーツ課へ改称 スポーツ課内に国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会推進室設置
令和 2 年度	SAGA2023伊万里市実行委員会設立総会・第 1 回総会開催
	(公財)日本スポーツ協会理事会において、令和 5 年に鹿児島県大会、令和 6 年に佐賀県大会と開催が決定(1 年延期が正式決定)
	SAGA2023伊万里市実行委員会第 2 回総会を書面にて開催、名称をSAGA2023伊万里市実行委員会からSAGA2024伊万里市実行委員会へ改称
	SAGA2024実行委員会第 1 回常任委員会開催
	第 1 回総務企画専門委員会開催

年 度	内 容
令和 2 年度	第 1 回競技式典専門委員会開催
	第 1 回宿泊衛生専門委員会開催
	第 1 回輸送交通専門委員会開催
	佐賀県・鹿児島県交流キックオフ会参加

第78回国民スポーツ大会・第23回全国障害者スポーツ大会
伊万里市開催内定競技

○国民スポーツ大会

No.	競技名・種目名		種別	開催予定施設	大会日数
1	水泳	オープンウォーター スイミング ※1	男子 女子	伊万里人工海浜公園（イマリンビーチ）	1日間
2	ホッケー		成年男子 成年女子	伊万里市国見台球技場	5日間
			少年男子 少年女子	佐賀県立伊万里実業高等学校 商業キャンパス運動場	5日間
3	バレーボール	ビーチバレーボール	少年男子 少年女子	伊万里人工海浜公園（イマリンビーチ）	3日間
4	軟式野球		成年男子	伊万里市国見台野球場	4日間

※1 オープンウォータースイミング競技とは、規定のコースを周回する合計5kmのコースを泳ぐ競技のこと。「泳ぐマラソン」と呼ばれている。

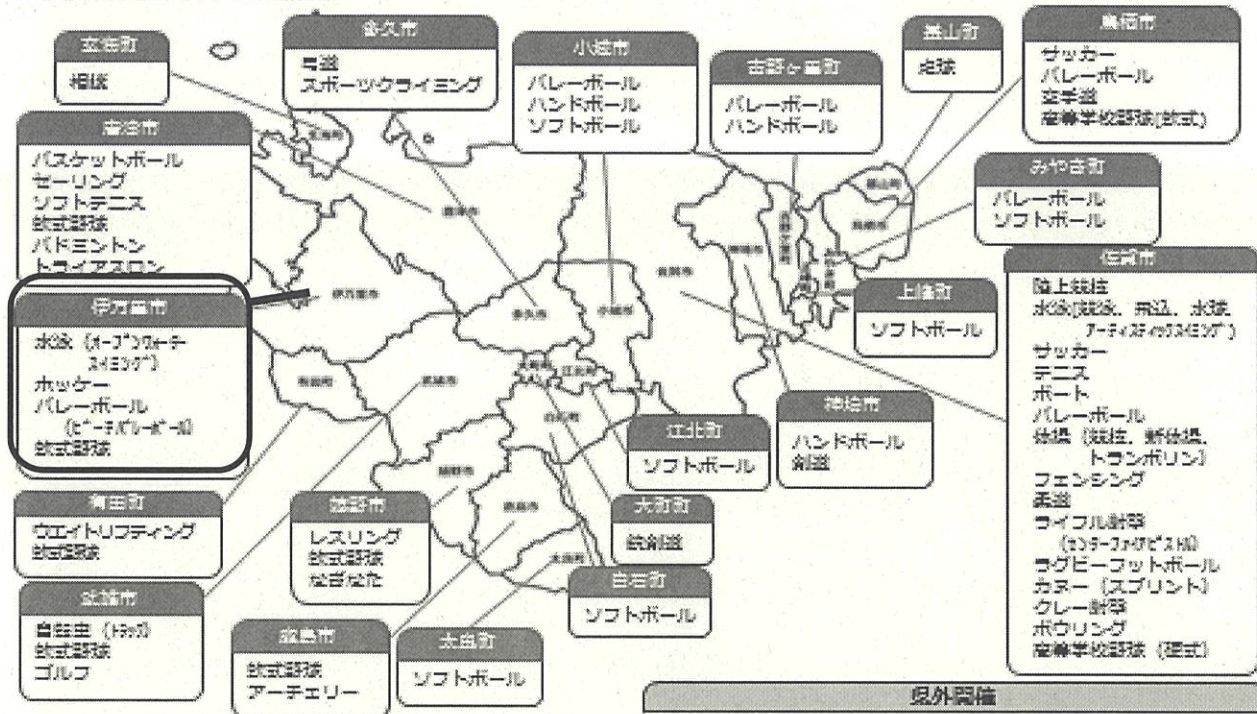
○全国障害者スポーツ大会

No.	競技名・種目名	種別	開催予定施設	大会日数
1	フライングディスク ※2	身体・知的	伊万里市国見台陸上競技場	3日間

※2 フライングディスク競技とは、プラスチック製の円盤を投てきする競技。身体障害及び知的障害のある選手が出場。5mまたは7m先の円形（内径91.5cm）ゴールを狙い正確さを競う「アキュラシー」と、飛距離を競う「ディスタンス」がある。

国スポ（正式競技・特別競技）会場地

20市町38競技(38競技中)

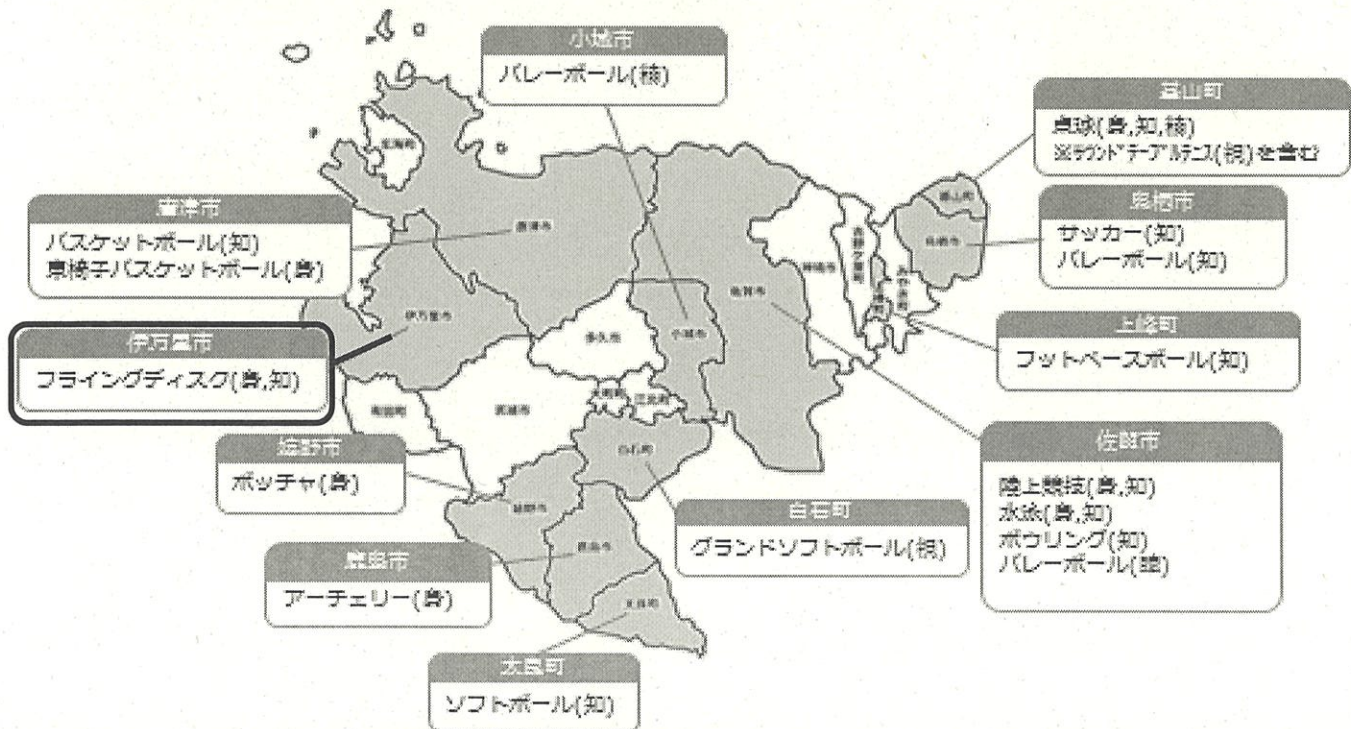


県外開催
 自転車(ロード) ... 大分県日田市
 馬術 ... 兵庫県三木市
 ヨーヨー射撃(インターフェイスを除く) ... 大分県由布市
 カヌー(Slo-B, Wildwater) ... 鹿児島県湧水町

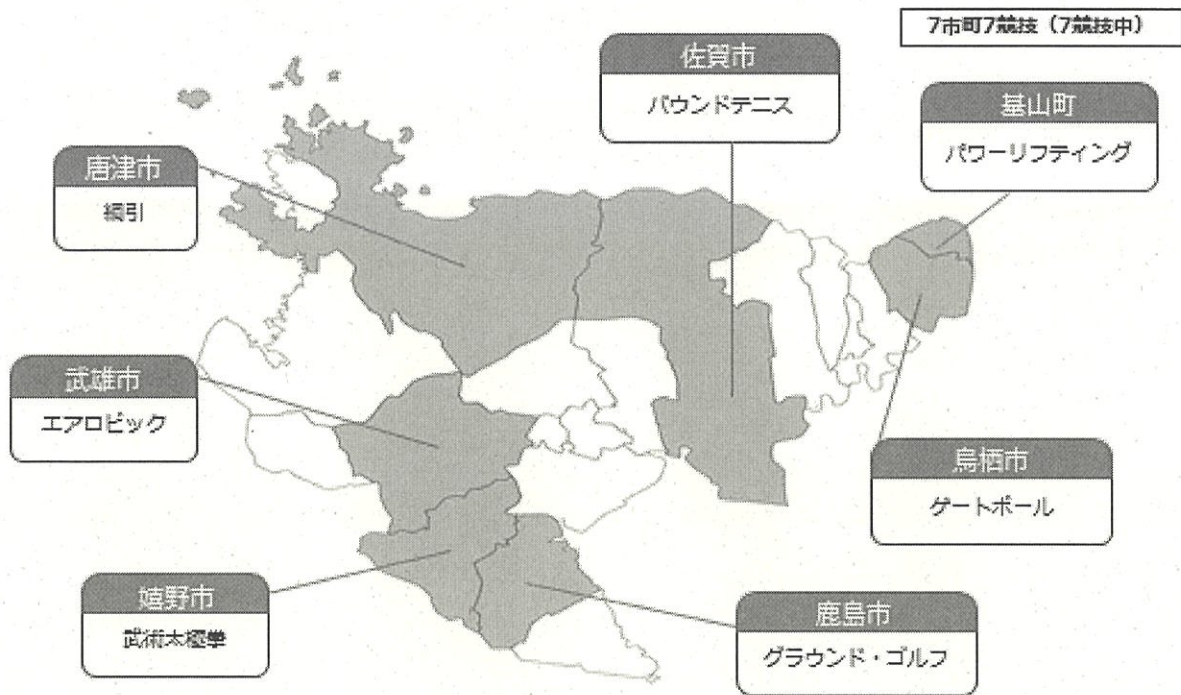
※38競技のうち高等学校野球(硬式・欽式)は、「正式競技」ではなく
 完全形の県点対決にはならない「特別競技」として取り扱われる

全障スポ（正式競技）会場地

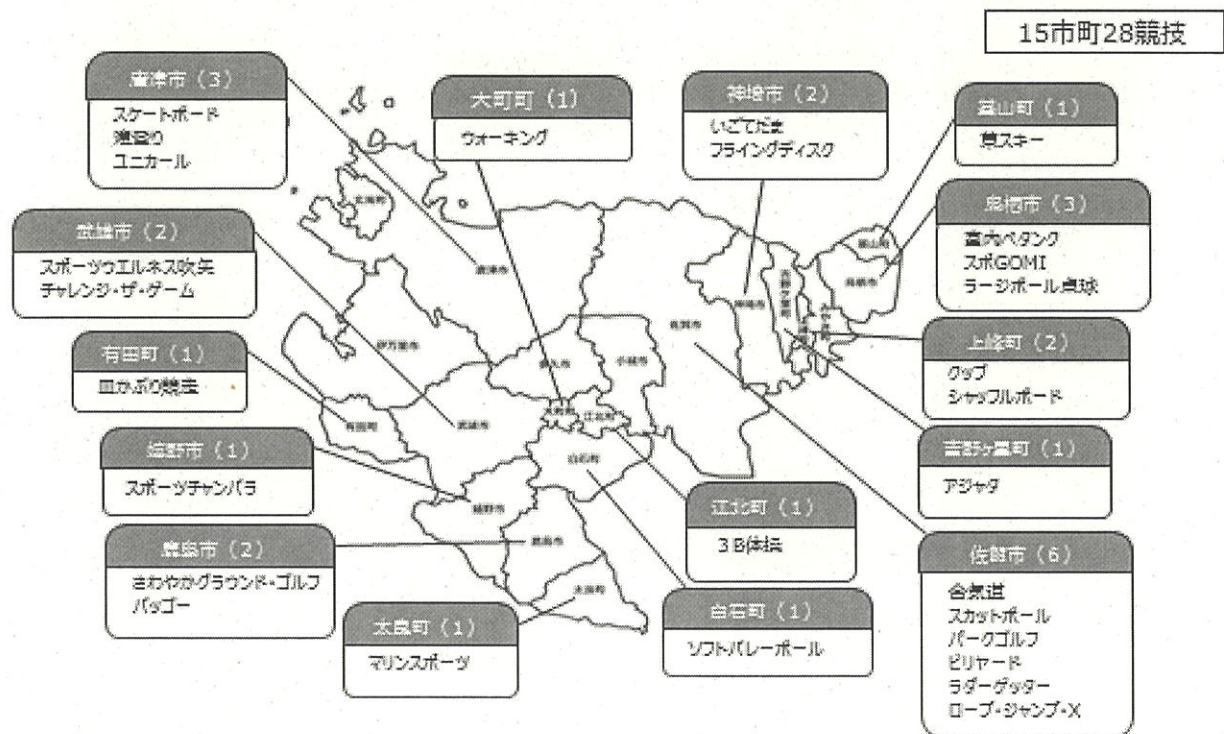
11市町14競技(14競技中)



国スポ（公開競技）の会場地内定について



国スポ デモンストレーションスポーツ実施競技及び会場地内定について



SAGA 2024

国スポ・全障スポ 新しい大会へ。

すべての人に、スポーツのチカラを。

感動する。魂が揺さぶられる。年齢や国境を超えて、人と人がつながる。心身ともに健やかになる。スポーツには、人間の根源的な喜びを生み出すチカラがあります。2024年。国体の愛称で親しまれてきた国民体育大会が、「国民スポーツ大会」へと名称を変えます。大会が始まった1946年から、社会も暮らしも大きく変わった今。この時代に合うカタチが求められています。佐賀は、大会が変わる、そのはじまりの地に選ばれました。体育からスポーツに変わる、今だからこそできることは何か。この1点を問い続け、実行していきたい。私たちは、前例のない大会をつくる挑戦の、スタートラインに立っています。思い描ける夢は、無限にあります。実現はもちろん、そう簡単ではありません。失敗も、慣習との戦いもあるでしょう。しかし、明治維新の時、佐賀そして日本の先人たちが未来を見据え、時代を切り拓いてきたように。みんなで、高い志で、知恵と力を出し合っていけば、新しい大会、そしてスポーツ文化の新時代をつくることができる。そう信じています。SAGA2024から、すべての人にスポーツのチカラを届ける、新しい大会へ。ぜひ一緒に。

佐賀から変えます。



「する」選手も、選手でない人も参加できる大会へ
「観る」エンターテインメント性の高い大会へ
「支える」みんなで力を合わせ、つくる大会へ



SAGA2024伊万里市実行委員会会則

令和2年(2020年)8月6日
実行委員会設立総会決定
令和2年(2020年)10月30日
第2回総会一部改正

(名称)

第1条 本会は、SAGA2024伊万里市実行委員会(以下「実行委員会」という。)と称する。

(目的)

第2条 実行委員会は、第78回国民スポーツ大会及び第23回全国障害者スポーツ大会において、伊万里市で開催される競技会(以下「競技会」という。)の円滑な運営に必要な事務及び事業を行うことを目的とする。

(所掌事項)

第3条 実行委員会は、前条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事項を行う。

- (1) 競技会の開催に必要な方針及び計画の決定に関すること。
- (2) 競技会の開催に係る準備に関すること。
- (3) 競技会の開催に必要な施設及び設備の整備に関すること。
- (4) 競技会の開催及び準備のための経費に関すること。
- (5) 関係競技団体、関係団体及び関係機関との連携調整に関すること。
- (6) 市民のスポーツ意識の高揚及び地域の振興に関すること。
- (7) その他、実行委員会の目的達成に必要な事項に関すること。

(組織)

第4条 実行委員会は、会長及び委員をもって組織する。

2 委員は、次の各号に掲げる者のうちから会長が委嘱する。

- (1) 伊万里市を代表する者
- (2) 伊万里市議会を代表する者
- (3) 関係競技団体、関係団体及び関係機関を代表する者
- (4) その他会長が特に必要と認める者

(役員)

第5条 実行委員会に次の各号に掲げる役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 10名以内
- (3) 常任委員 50名以内
- (4) 監事 2名

(役員を選任)

第6条 会長は、伊万里市長をもって充てる。

2 副会長、常任委員及び監事は、委員のうちから会長が委嘱する。

(役員職務)

第7条 会長は、実行委員会を代表し、会務を総理する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき、又は欠けたときは、あらかじめ会長が指名した順位により、その職務を代理する。

3 常任委員は、常任委員会を構成し、第12条第7項に掲げる事項を審議する。

4 監事は、実行委員会の財務を監査する。

(任期等)

第8条 委員及び役員(以下「委員等」という。)の任期は、委嘱されたときから実行委員会の目的が達成されたときまでとする。ただし、委員等が就任時におけるそれぞれの所属の団体又は機関の役職を離れた場合は、その委員等は、辞職したものとみなし、その後任者が前任者の残任期間を務めるものとする。

2 会長は、委員等に特別な事情が生じたときは、その職を解き、必要に応じて補充することができる。

3 会長は、前2項の規定により委員等に変更があったときは、次の総会において報告する。

4 委員等は、無報酬とする。

(顧問及び参与)

第9条 実行委員会に、顧問及び参与を置くことができる。

2 顧問及び参与は、会長が委嘱する。

3 顧問は、会務の重要と認める事項について、会長の諮問に応じ助言を行う。

4 参与は、会長が必要と認める事項について、会長の諮問に応じ助言を行う。

5 前条の規定は、顧問及び参与の任期等について準用する。

(会議の種類)

第10条 実行委員会に、次の各号に掲げる会議を置く。

(1) 総会

(2) 常任委員会

(3) 専門委員会

(総会)

第11条 総会は、会長及び委員等をもって構成する。

2 総会は、必要に応じて会長が招集する。

3 総会の議長は、会長又は会長が指名した者がこれに当たる。

4 総会は、次の各号に掲げる事項について審議し、議決する。

(1) 競技会の開催に係る基本方針に関すること。

(2) 会則の制定及び改廃に関すること。

(3) 事業計画及び事業報告に関すること。

(4) 予算及び決算に関すること。

(5) 常任委員会に委任する事項に関すること。

(6) その他重要な事項に関すること。

- 5 総会は、委員の過半数の出席がなければ開催し、及び議決することができない。ただし、総会に出席できない委員は、あらかじめ通知された事項について、代理人に権限を委任し、又は書面で議決に加わることができる。この場合においては、当該委員は、出席したものとみなす。
- 6 総会の議事は、出席委員（代理人に権限を委任し、又は書面で議決に加わった者を含む。）の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 7 会長は、必要に応じて顧問及び参与に総会への出席を求めることができる。
- 8 第5項の規定に関わらず、会長が必要と認めたときは、書面により総会を開会することができる。この場合において、賛否等を表明した委員を出席委員とみなす。

(常任委員会)

第12条 常任委員会は、会長、副会長及び常任委員をもって構成する。

- 2 委員長は、会長をもって充てる。
- 3 副委員長は、副会長のうちから会長が指名する。
- 4 常任委員会は、必要に応じて委員長が招集する。
- 5 常任委員会の議長は、委員長又は委員長が指名した者がこれに当たる。
- 6 委員長に事故があるとき、又は欠けたときは、副委員長がその職務を代理する。
- 7 常任委員会は、次の各号に掲げる事項について審議し、決定する。
 - (1) 総会から委任された事項に関すること。
 - (2) 専門委員会の設置及び専門委員会への付託に関すること。
 - (3) 総会を招集する時間的余裕のない緊急な事項に関すること。
 - (4) その他委員長が必要と認める事項に関すること。
- 8 前条第5項及び第6項の規定は、常任委員会について準用する。
- 9 常任委員会は、第7項の規定により審議決定した事項及び次条第3項の規定により専門委員から報告があった事項を、必要に応じて次の総会に報告するものとする。
- 10 第8条の規定は、常任委員会の任期等について準用する。

(専門委員会)

第13条 専門委員会は、会長が委嘱した専門委員をもって構成する。

- 2 専門委員会は、常任委員会から付託された事項について調査し、及び審議しその結果を常任委員会に報告するものとする。
- 3 専門委員会は、常任委員会から委任された事項について調査し、及び審議しその結果を必要に応じて常任委員会に報告する。
- 4 前3項の規定に定めるもののほか、専門委員会に関し必要な事項は、常任委員会に諮った上で、会長が別に定める。
- 5 第8条の規定は、専門委員の任期等について準用する。

(会長の専決)

第14条 会長は、総会及び常任委員会（以下「総会等」という。）を招集する時間的余裕がないとき、又は総会等の権限に属する事項で軽易なものについては、これ

を専決処分することができる。

- 2 会長は、前項の規定により専決処分したときは、これを次の総会等に報告し、承認を得なければならない。

(事務局)

第15条 実行委員会の事務を処理するため、事務局を置く。

- 2 事務局に関し、必要な事項は、会長が別に定める。

(経費)

第16条 実行委員会の経費は、負担金及びその他の収入をもって充てる。

(予算及び決算)

第17条 実行委員会の収支予算は、総会の議決により定め、収支決算は、監事の監査を経て総会の承認を得なければならない。

(会計年度)

第18条 実行委員会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日までとする。

- 2 実行委員会の会計に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(解散)

第19条 実行委員会は、第2条に規定する目的が達成されたときは、総会の議決を経て解散するものとする。

- 2 実行委員会が解散するとき有する残余財産は、伊万里市に帰属するものとする。

(委任)

第20条 この会則に定めるもののほか、実行委員会の運営に必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この会則は、令和2年8月6日から施行する。

この会則は、令和2年10月30日から施行する。

SAGA 2024 国スポ
全障スポ
The power of sports for everyone.

SAGA2024 伊万里市実行委員会